

工学実感フェア2013 プログラム

I テクノ・フォーラム ※定員170名 入場は先着順。定員になり次第、入場を締め切らせていただきます。

燃える氷、メタンハイドレート



人工のメタンハイドレート
写真提供 メタンハイドレート資源開発研究所ノアム

独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
海底資源研究プロジェクト
プロジェクトリーダー

木川 栄一 氏

日時 10月26日(土) 13:00~14:00(開場 12:30)
会場 10号館4階1041教室

地球深部探査船を造る —「ちきゅう」



地球深部探査船「ちきゅう」
写真提供 JAMSTEC

独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
地球深部探査センター運用室
技術グループ

難波 康広 氏

日時 10月27日(日) 13:00~14:00(開場 12:30)
会場 10号館4階1041教室

その技術がなければロケットは飛ばない！ 中小企業の技術とJAXAの宇宙開発



写真提供 JAXA

宇宙航空研究開発機構(JAXA)
三保 和之 氏
棚橋電機株式会社 代表取締役社長
棚橋 秀行 氏
内田・鯨島法律事務所 弁理士・弁護士
鯨島 正洋 氏

日時 10月27日(日) 14:30~16:15
会場 10号館4階1042教室

同時開催
「宇宙写真展」「あなたの知らないJAXAの知的財産」
パネル展示(常設) [1042教室]
学生プレゼンテーション「あなたの知らないJAXAの知的財産」
プレ企画(14:00~14:20) [1042教室]

II OIT NOW

アイデアあり、技術あり、OITの「今」を伝えます。

日時：10月26日(土)、27日(日) 10:00~16:00
会場：2号館1階

III ものづくり実践教室

みてみよう、作ってみよう、科学しよう。

日時：10月26日(土)、27日(日) 10:00~16:00
会場：各研究室

IV プロジェクト成果報告会

プロジェクトで活躍する学生が、出場した競技会などの活動を報告します。
日時：10月26日(土) 10:30~、14:30~
会場：2号館3階234教室

高校生のものづくり道場

開催場所 ▶ 大阪工業大学ものづくりセンター
問い合わせ先 TEL: 06-6954-4063 FAX: 06-6952-4474
URL: http://www.oit.ac.jp/japanese/monolab/

OIT NOW

アイデアあり、技術あり、OITの「今」を伝えます。

1 ロボットプロジェクト ~NHK大学ロボコン~ ロボット工学科 / 小林先生

NHK大学ロボコン2013にシードチームとして出場し、善戦したロボットのデモンストレーションを行います。



2 ロボットプロジェクト ~第6回八尾ロボットコンテスト学内選考会~ ロボット工学科 / 小林先生

来年2月に行われる第6回八尾ロボットコンテストに本学代表として出場するチームを選抜するための学内選考会を行います。3チームの中から1チームが選ばれます。



3 ロボットプロジェクト ~レスキューロボット~ ロボット工学科 / 小林先生

第13回レスキューロボットコンテストにてベストテレオペレーション賞、消防庁長官賞を受賞したロボットのデモンストレーションを行います。ロボットの操縦体験も行います。



4 ロボカップ@ホームリーグプロジェクト ロボット工学科 / 廣井先生

ロボカップ@ホームリーグ2013に出場し、念願の初優勝！最新の生活支援ロボットを体験しよう。(参考：2011年、2012年準優勝)



5 ソーラーカープロジェクト 機械工学科 / 中川先生

ソーラーカープロジェクトは、太陽光エネルギーで走る競技用ソーラーカーを企画、設計、製作し、毎年、FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUPソーラーカーレース鈴鹿などに参加しています。今年はフルカーボンポーターの新型車で鈴鹿のオリンピッククラスに初参戦し、クラス準優勝を獲得しました。学内で製作した鈴鹿準優勝車両を展示します。



6 フォーミュラプロジェクト 機械工学科 / 桑原先生

全日本学生フォーミュラ大会に出場するために学生が製作したフォーミュラマシンを展示します。昨年の総合成績は15位 / 82チーム。今年は10位以内を目指しましたが、最終競技の耐久走行で無念のリタイア、43位 / 77チームという残念な結果でした。来年に向けて早くも活動を始めています。



7 人力飛行機プロジェクト ~2013年鳥人間コンテストに出場した人力飛行機~ 機械工学科 / 小池先生

2012年に続いて2013年に出場した飛行機の一部と説明ポスターを展示し、飛行の動画をお見せします。190mで7位でしたが、前半はスムーズな飛行でした。



8 OITキャンパスエコプロジェクト 応用化学科、電気電子システム工学科、 機械工学科、環境工学科

廃棄物からのエネルギー生産、スマートコミュニティ、植物工場に関するプロジェクトです。4学科が取り組む「近未来エネルギー・環境技術」を展示しています。



9 ソーラーコンバートEV展示とワイヤレス充電の実演 機械工学科 / 中川先生、 電気電子システム工学科 / 大森先生

ガソリンエンジンを電動モータに置換し、ルーフに太陽電池を搭載した大阪工大製ソーラー電気自動車(EV)の展示と、この車両を用いて充電用の配線が不要なワイヤレス充電の実演を行います。



■ 地域に開かれた学びの場をめざして

大阪工業大学 学長 工学博士 井上 正崇

大阪工業大学は工学部、情報科学部そして知的財産学部の3学部を有し、大宮そして枚方にあるふたつのキャンパスで、約8,000名の学生が学んでいます。1922(大正11)年、建学以来、「世のため、人のため、地域のために『理論に裏づけられた実践的技術を持ち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行う」ことを教育理念に掲げ、これまで日本の発展に貢献する人材を数多く輩出しています。その教育は、徹底した実践主義で行われ、教員が学生と共に課題を共有し、密接に関わりながら知識、技術の体得と人間性の向上を促すことに特色があります。現在、本学では持続可能な社会の実現に向けて、環境共生を配慮した様々な学生主体のプロジェクト活動を活発に行っています。例えば、学内の廃棄物を利用してリサイクルエネルギーを活用するOITキャンパスエコプロジェクトやソーラーカープロジェクト、ロボットプロジェクト、人力飛行機プロジェクト、学生フォーミュラ SAEプロジェクトなどがあります。ソーラーカープロジェクトは、「ソーラーカーレース鈴鹿2013」のオリンピッククラスにおいて準優勝を果たしました。また、ロボットプロジェクトでは、NHK大学ロボコンに出場するほか、第13回レスキューロボットコンテストに出場し、「ベストテレオペレーション賞」と「消防庁長官賞」を受賞するなどの活躍を見せました。

東日本大震災の甚大な影響が今なお残る今日、我が国は経済的にも厳しい状況にあります。この国を再び活力あるものにするため、グローバルな世界で通用する技術力を磨いていくことが求められています。本学は、真に活躍できるエンジニアを育成するために、ものづくり教育と環境教育をカリキュラムに反映させた丁寧な教育を行っています。これらで培ってきた教育の実績を基礎として、理科のおもしろさを広く知ってもらうのに貢献できるとの確信を持ち、大学を広く社会に開き、地域の方々にも本学の持つ知識や技術、施設を活用いただく活動を行います。

本パンフレットでご案内する催事は、そのうちのひとつです。わたくしたちの教育の一端に触れていただく機会になることを切に願っています。

大宮キャンパスへのアクセス

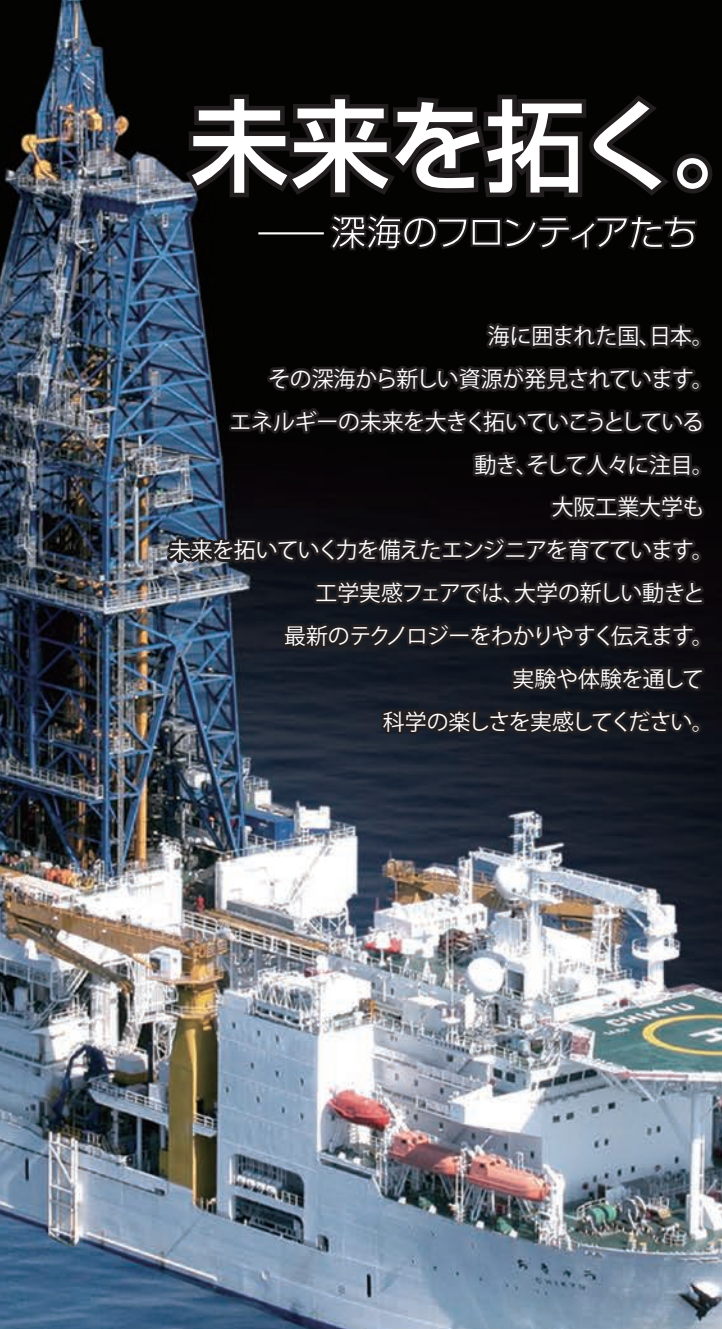
JR大阪駅	大宮駅前バスターミナルから市バス34系統「守口車庫」行 約25分	市バス 中宮 (大阪工大前)	下車すく
地下鉄新大阪駅	御堂筋線「なほ、なかもず」方面行 約5分	中津駅	2号出口すぐ(阪神高速1号線)から市バス34系統「守口車庫」行
地下鉄・京阪本線天満橋駅	市バス110系統「守口車庫」行 約25分	大宮キャンパス	
地下鉄東梅田駅	谷町線「大日」行 約12分	地下鉄 千林大宮駅	2号出口から北西へ徒歩 約12分
地下鉄天王寺駅	谷町線「大日」行 約25分	地下鉄 太子橋 今市駅	6号出口から西へ徒歩 約12分
北大阪急行千里中央駅	大阪モノレール 今里筋線「今里」行 約7分	地下鉄 千林大宮駅	2号出口から北西へ徒歩 約12分
地下鉄井高野駅	今里筋線「井高野」行 約15分	京阪本線千林駅	北西へ徒歩 約20分



※公共交通機関をご利用ください。
※駐輪場は阪神高速道路高架下にございます。
※駐車場はございません。
※自家用車でのご来校はご遠慮ください。

工学実感フェア 2013

10月26日^{Sat}/27日^{Sun}
開催時間 10:00~16:00
大阪工業大学大宮キャンパスにて



未来を拓く。 — 深海のフロンティアたち

海に囲まれた国、日本。
その深海から新しい資源が発見されています。
エネルギーの未来を大きく拓いていこうとしている
動き、そして人々に注目。
大阪工業大学も
未来を拓いていく力を備えたエンジニアを育てています。
工学実感フェアでは、大学の新しい動きと
最新のテクノロジーをわかりやすく伝えます。
実験や体験を通して
科学の楽しさを実感してください。

主催 大阪工業大学
企画・運営 大阪工業大学工学部 工学実感フェア2013実行委員会
協力 大阪工業大学城北祭実行委員会
問合せ先 工学実感フェア2013実行委員会事務局
大阪工業大学工学部事務局(大宮キャンパス内)
大阪市旭区大宮5-16-1 TEL 06-6954-4419
e-mail kougaku@ofc.oit.ac.jp

III ものづくり実践教室

みてみよう、作ってみよう、科学しよう。

1 ロボットやコンピュータとコミュニケーションしよう!

●所要時間15分程度

ロボティクス学 / 前田先生

人間の動きを捉えてカオス理論によりサウンド生成を行うシステムで自在に好みの音楽を作ってみましょう。また、ヒューマノイド(人型)ロボットとのインタラクション(対話)も体験できます。

2 君の脳とロボットの指がつながった!

●所要時間5~10分程度 小学生3年生以上

ロボティクス学 / 筒井先生

ロボットに脳科学を121世紀のロボットは「ひとにやさしいロボット」です。頭で考えただけで動くロボットを実現する第一歩として、筋肉に力を入れると、ロボットの指が自由に動く実験をします。

3 いろいろなロボットに触れて遊ぼう

●所要時間15~20分程度 中学生以下の筋電計測には保護者の許可が必要。

ロボティクス学 / 大須賀先生

ダンボールでできたロボットが案内します。触ったり声をかけたら反応するロボットと遊べます。ぬいぐるみを抱いて息を合わせてみましょう、心が落ち着くかな? 節電でロボットアームを動かす体験ができます。

4 全方向移動車いすを運転してみよう◆

●所要時間5分程度

ロボティクス学 / 本田先生

4輪駆動全方向移動車いすを運転し、ロボットの足回り技術であるモビリティの楽しさを体験できます。

5 VRの世界を体験しよう

●所要時間15~20分程度

ロボティクス学 / 中泉先生

単なる映像であっても、それに触れようとした時しっかりと「手ごたえ」が返ってきたら? そんなVRの世界の一端を体験し、これを通じて人の感覚について学びましょう。

6 心の動きを調べる技術●

●所要時間30分程度

生命工学科 / 宇戸先生

精神的な興奮や外界からの刺激によって起こる精神性発汗から心の動きを検出する機械「うそ発見器」を使った色々な実験が体験できます。希望者は「うそ発見器」を作ること出来ます(先着20名まで)。1時間程で完成します。

7 植物の色素で調べる酸・アルカリ◆

植物から抽出した色素を使って、身の回りにある様々な液体が酸性なのか、アルカリ性なのか調べます。色鮮やかな変化を観察してみましょう。

8 生命工学科の先端研究紹介●

生命工学科で、今現在どのような研究が行われているのか紹介します。実際に研究室で行われている研究の一部を体験できるコーナーや、研究内容を紹介したパネルを展示したコーナーを設けています。

9 アルミや銅でつくるペンダント

●所要時間30分程度

機械工学科 / 羽賀先生

アルミ、黄銅、銅の3種類の金属で、世界にひとつだけのペンダントを作るよ。力を加えると形が変わり、もとに戻らない金属の性質「塑性」について学ぼう。

10 マイ・デコレーション! オリジナル小物入れ

●所要時間30分程度

機械工学科 / 学生有志

紙筒をデコレーションしてかわいい小物入れを作ろう。

11 くるりんプレスレット

●所要時間30分程度

機械工学科 / 羽賀先生

圧延(あつせん)とロール曲げという方法でアルミのプレスレットをつくるよ。デザインは自由。力を加えると形が変わり、もとに戻らない金属の「塑性」という性質を利用しているんだ。

12 機械・電子部品でつくるオリジナルグッズ

●所要時間30分程度

機械工学科 / 学生有志

ネジやLEDライトなどの部品をホットボンドで接着してオブジェやロボットを作ります。

13 自動車周りの流れを見てみよう

●所要時間2時間

機械工学科 / 川田先生

流体の流れを煙で見えるようにする可視化は流れを理解する上で大変役に立ちます。ウレタンフォームで自動車の形状を作り、その周りの流れを最新の可視化技術で観察すると共に抗力係数を計ります。

14 ゴム動力飛行機を飛ばそう●

●所要時間2時間

機械工学科 / 小池先生

ゴム動力の模型飛行機を作って、飛ばします。空気の力を考えてよく飛ばすように工夫します。

15 オリジナル携帯ストラップをつくらう

●所要時間30分程度 ●26日のみ

機械工学科 / 西川先生

不思議! やわらかいプラスチックが光をあてると硬くなる! この原理でオリジナル携帯ストラップをつくらう!

16 圧電ライトを作ろう!

●所要時間1時間

機械工学科 / 上田先生、上辻先生

いろんな色のLEDを使ったオリジナルのライトをつくりまます。シャカシャカして発電する究極のココを体験しよう。

17 振動ロボットを作ろう

●所要時間20分

機械工学科 / 牛田先生

ブルブル震える振動モーターで動くロボットを作ろう。昆虫、乗り物、その他いろいろ、ロボットの形はあなたのアイデア次第です!

18 形が変わる不思議な液体

●所要時間20分

機械工学科 / 中川先生

力を加えることによって固体化するダイラタント流体の不思議を体験してみましよう。小瓶の中に流体を入れ、振り加減によって液体の形が変わることを体験してもらいます。

19 ものを擦るとどれだけ熱くなるかな?

●所要時間15分程度

機械工学科 / 松島先生

冬は、身体を擦って暖をとったりします。このように、ものを擦ると摩擦熱が出ます。木、プラスチックおよび金属をいろいろ組み合わせで擦ってみよう! そのとき、温度はどれだけ高くなるかな?

20 土のふるい分析◆

●所要時間15分程度

都市デザイン工学科 / 日置先生

土のふるい分析を行います。土のふるい分析結果は、土の判別分類や液状化強度の推定にも利用されます。このプログラムに参加し、大学生と技術交流してみませんか?

21 不思議なケーブル構造を見つけよう

●所要時間40分程度

建築学科 / 林先生、吉敷先生

主にケーブルで造られた建物を知っていますか。ケーブルと鋼管の代わりに透明輪ゴムとプラスチックの丸棒を使って、テンセグリティというユニークな正二十面体を組み立てて、その不思議さを直接体験しましょう。

22 日射遮蔽効果の見える化

カーテンなど開口部周りの遮熱性能を、赤外線放射カメラにより見える化します。

(小学生は要保護者同伴)

23 数値流体シミュレーション体験●

●27日のみ

建築学科 / 河野先生

数値流体解析(CFD)を用いれば、風の流れが計算できます。空気の動きを確認しましょう。

24 結び目理論を応用した領域選択ゲーム

●所要時間30分程度

一般教育科 / 岸本先生

数学の結び目理論を応用して考案された、単純明快なルールのパズル「領域選択ゲーム」をタッチパネルを使って体験できます。

25 アインシュタインの重力レンズ

●所要時間1時間 (低学年は保護者同伴)

一般教育科 / 林先生

銀河などの重たい天体があると空間がゆがんでレンズを通してものを見たようになります。この重力レンズの模型を作って、いろいろなものをゆがめて見てみましょう。(ガスバーナーを使います)

26 どこまで飛ぶかな? ストロー飛行機づくり

●所要時間30分程度

機械工学科 / 学生有志

ストロー、紙、クリップで飛行機づくり。重りの位置や尾翼の形をよく飛ばすように調節しよう。

27 ビニール袋が、ロケットになる

●所要時間20分程度

機械工学科 / 学生有志

羽を曲げると回転しながら飛ばすよ。回転方向の調節、遠くまで飛ばす工夫をしよう。2種類の太さのビニール袋を準備。作ったロケットで的当てゲームをするよ。

28 かんたん紙トンボ

●所要時間10分程度

機械工学科 / 学生有志

羽の形やひねり方を工夫してよく飛ばす紙トンボをつくりましょう。羽の色を工夫すると飛んでいるときにきれいです。

29 道具を使わずに長さを測ってみよう!◆

●所要時間10分程度

都市デザイン工学科 / 山口先生

日本での地図づくりは、小野妹子が中国から616年頃に測量技術を持ち帰ったのが始まりと言われています。(諸説あり。)昔の測量技術の一つに歩いて距離を測る「歩測」があります。皆さんも歩測を体験して、自分の歩幅を確認してみませんか。

30 自分でつくって坂道レースに参加しよう

●所要時間40分程度

機械工学科 / 学生有志

自分のイメージの車を作るよ。作った車で坂道レースをするよ。遠くまで走れるようにタイヤや車の形を工夫してみよう。

31 木でちいさな雑貨をつくらう

●所要時間1~2時間 (糸ノコなど刃物を使います) ●26日のみ

空間デザイン学科 / 赤井先生

空間デザイン学科の学生が企画・デザインした木工体験メニューからひとつ選んで、君だけのオリジナル作品をつくることを通して、プロダクトデザインの魅力に触れてみよう。

32 デザイナーの卵たち—大学生の作品展示—

●所要時間1時間

空間デザイン学科 / 朽木先生

建築、インテリア、プロダクト、ヴィジュアルデザインのデザインジャンルを紹介し、各分野ごとの学生作品を展示します。

33 大空を舞う、ジェットエンジンの噴射実験

●所要時間1時間

機械工学科 / 田原先生

航空機の飛行の原理を説明し、小型ジェットエンジンの噴射実験を行います。

34 近未来の宇宙航行ロケットエンジンの噴射実験

●所要時間1時間30分

機械工学科 / 田原先生

各種の宇宙航行用電気推進ロケットエンジンの原理を説明し、実際に噴射実験を行います。はやぶさ探査機に搭載されたイオンロケットエンジンもあるよ。

35 LEDを使った簡易電光掲示板の作成◆

●所要時間1時間30分

電気電子システム工学科 / 田熊先生

LEDを用いた簡単な電光掲示板(バーサイタ)を、半田ごてを使って作成します。星形やハート形など、好みのデザインが浮かび上がります。LEDの仕組み、点灯させるための回路についても説明します。

36 あなたもプログラマー!◆

●所要時間1時間

電子情報通信工学科 / 原嶋先生

自分で作った図形を、思い通り動かすためのプログラムを作ります。変数に値を入れたり、図形の表示場所を変えるなど、プログラミングの考え方を学びます。

37 マイコンを使った初心者のための電子工作教室

●所要時間1時間

電子情報通信工学科 / 周先生、熊本先生

マイコンArduino、各種センサーや電子部品及びブレッドボードを使い、マイコン制御電子装置を作成し、マイコンをプログラミングすることにより、LEDのカラーや点灯ボタンを変えたり、温度や照度などが測定できることを体験しましょう。

38 ちょっと役に立つ電子工作◆

●所要時間30分~1時間30分

電子情報通信工学科 / 西口先生

電子工作の製作を通して電子回路の面白さを体験してみましょう。今回は後でちょっと役に立つかも(?)という電子回路、電子工作を、レベルに合わせて製作できるように用意しています。

39 ドリームシアター

●所要時間1時間 (低学年は保護者同伴)

電子情報通信工学科 / 松井先生

幅5メートルの曲面ディスプレイでパノラマ動画を映し、迫力ある映像・音響で、臨場感、実物感を体験します。また、手振りで画面を操作する未来のインタフェースも体験します。

40 手作りモーターに挑戦。動くかな?◆

●所要時間1時間

電気電子システム工学科 / 見市先生

わたしたちの身の回りにあるモーターを身近な材料を使って手作りし、そのはたらきや仕組みについて学びます。

41 乾電池1個で白色LEDランプを点灯◆

●所要時間1時間 (低学年は保護者同伴)

電気電子システム工学科 / 吉田先生

白色LEDは、通常乾電池を2個以上使わないと光りません。簡単な回路を組んで乾電池1個でも光るようにします。電子回路の面白さを味わいましょう。

42 コップスピーカーを鳴らそう●

●所要時間1時間30分

電気電子システム工学科 / 重弘先生、吉村先生、木村先生

エナメル線でコイルを作り、紙コップ(プラスチックコップ)を使ってスピーカーを作ります。さらに、トランジスタを使ってアンプを作り、作ったスピーカーを鳴らします。

43 世界初!ロケットエンジン搭載超小型人工衛星の打上げ成功と運用状況

●所要時間1時間30分

機械工学科 / 田原先生

昨年9月9日、インド宇宙研究機関ISROロケットC21号機により打上げられた、大阪工業大学プロイテレス衛星の打上げ感動シーンと最新の運用状況を紹介いたします。はやぶさ探査機や宇宙開発に関する紹介ビデオ上映もあり。

44 スマホアプリを開発しよう

●所要時間1時間30分

電子情報通信工学科 / 藤村先生

iPhoneやAndroid携帯で動くアプリを作って、自分の携帯電話で動かしてみよう。

45 バイオ燃料エンジンって何だろう?◆

●所要時間1時間

機械工学科 / 桑原先生

化学エネルギーを機械仕事に換える仕組みやエンジンの構造を学びましょう。ラジコン用エンジンを分解して組立てます。自分が組み立てたエンジンで発火運転を体験します。また手動の空気圧縮装置によってバイオフィーゼル燃料の着火を観察します。

46 淀川の水質を調べてみよう●

●所要時間1時間

環境工学科 / 駒井先生

大工大の横を流れる淀川の有機物や溶存酸素を測り、淀川の水質について実感し、理解します。

47 環境問題のゲーミングシミュレーション

●所要時間1時間

環境工学科 / 福岡先生

環境問題の構造を、ビー玉やプラスチック球を使った模擬実験やカードゲームなどで可視化します。ESD(Education for Sustainable Development~ 持続可能な開発のための教育)で持続可能な社会づくりを考えましょう。

48 発熱量の実測—燃料から食料まで—

●所要時間1時間

環境工学科 / 渡辺先生

「食品のカロリー」は、誰もが知っている言葉ですが、「どうやって決めているの?」を体験しながら学びます。高圧酸素を充填した密閉容器内で、試料を燃焼させ、発生させた熱量を水温上昇から計算するのです。

49 においと香料の化学を体験しよう

●所要時間1時間

応用化学科 / 村岡先生、中辻先生

普段の生活にある身の回りの化学に興味をもってもらうことを目的とし、その一例として「香り」について体験する。においを感じるしくみやにおいの動き、かたちを知り、香りをつくる実験に挑戦してみましよう。

50 安全を化学する—アロマキャンドル作り—◆

●所要時間1時間30分

応用化学科 / 滋谷先生

家庭での緊急時への備えと、廃油のリサイクルのために、食用油に好みの色と香りをつけて、硬化させてアロマキャンドルを造る実験方法を学びましょう。

51 食品検査をしてみよう!●

●所要時間1時間30分

応用化学科 / 森内先生、藤森先生

いつも飲んでいるジュースの中に入っている食品添加物の量を調べる検査を、実際に行ってもらいます。

52 自然豊かな都市づくり、淀川生態系の再生●

●所要時間30分程度 (小学生は4年以上、保護者同伴のみ)

都市デザイン工学科 / 綾先生

都市デザイン工学科は自然と共生する都市づくりを目指しています。水圏環境研究室では多様な生物相を誇る城北ワンド群の再生を目指し、関係行政機関等と協力しながら城北ワンド群の再生法を研究し、また、実践的に行っています。当日は城北ワンド群の再生法について現地講義を行うとともに、再生途上の城北ワンド群で生物調査を行い、その成果を確認して頂きます。

電子情報通信工学科 製作物の展示・体験コーナー

インタラクティブ噴水で遊ぼう
 電子情報通信工学科 / 小寺先生
 音楽プレイヤーをつなぐと音の高低・大小によって8本の噴水がダンシング。これで大声コンテストをします。また、ワイヤレス鍵盤を押すと、いろんな音色で音が鳴り、様々な色の付いた噴水が上下します。(持ち帰り不可)

ドリームマシン
 電子情報通信工学科 / 松井先生
 幅2メートル高さ1メートルのフレーム内に、多くのボール、観覧車や電車などが自由に動き回り、ピタゴラスイッチのような連続した不思議な世界が楽しめます。科学の不思議さ、面白さを感じてもらいます。(持ち帰り不可)

7号館1階西側コンビニ付近で実施

防災訓練車での地震体験ができます。
 過去、日本で発生した地震の揺れを防災訓練車で体験しよう。
 ●26日のみ。実施時間は、10:00~13:00、14:00~16:00
 10号館前で実施

KIDS ROOM を開設します

- 風船パワー模型ロケットの製作・打ち上げ大会
- ロケット、人工衛星のペーパークラフト
月や火星の球形模型ペーパークラフト。はやぶさ探査機もあるよ。
- ロケット、人工衛星の塗り絵
- 惑星探査ゲーム—コイン落とし—
水槽内でコインを落下させ、目的の惑星に着陸させるゲーム。

233教室で実施

※下線の付いた数字のプログラムは、製作物の持ち帰りはできません。
 ※テクノ・フォーラム開催に伴い、12:00~14:00まで休止するプログラムがあります。
 ※印のプログラムは小学校高学年以上、
 ●印のプログラムは中高生以上を主な対象としています。